

## わかりやすく高知を紹介する観光サイト高知ナビのコンテンツ構成\*

4Y-02

石丸智香\*1 松原英樹\*1 森澤 満\*1 奈良裕介\*1 高村禎二\*2 畠中兼司\*2

\*1 高知工科大学学生 兼 (株)高知ナビ \*2 高知工科大学工学部

## 1. はじめに

学生ベンチャー企業「(株)高知ナビ」によって運営されているサイト <http://www.kochinavi.com> [1]は、高知を訪問する観光客のための観光サイトである。サイトを訪れた人が、欲しい情報をすぐ得られるように、うまく項目を分類している。また、各コンテンツページの表示方法においても、ユーザーの心理を考えレイアウトや配色などに工夫を凝らしている。ここでは、高知ナビのサイトを、デザイン面から考察していく。

## 2. ページレイアウト

欲しい情報をすぐに得るためには、項目をわかりやすく分類・表示する必要がある。高知ナビでは、コンテンツを「HOME」「エリア」「食べる」「遊ぶ」「買う」「泊まる」「ツアー」「得情報」「コミュニティ」といった分野別に分類し、どのページからでもすぐ移動できるように、全ページの上部にインデックス形式のリンクを置いた。ナビゲーションはページの目立つ部分に置くのが鉄則であるが、さらにブラウザが左上から順に表示されるという特長も踏まえ、上部に置いている。ま

た、ページを最後まで読み進んだときに再び上部に戻らなくても良いように、最下部にも各コンテンツへのリンクを配置している。

図 1 にトップページを示す。左側にサーチや天気・地図へのリンク等の基本的な情報を、右側にはイベント情報や特集記事を、そして中央には日替わりで更新する最新 TOPICS を配置している。一般的に、トップページは文字だけのナビゲーションページになりがちであるが、画像や簡単なコメントを挿入することでユーザーの興味を引くという心理効果も狙っている。



(図 1) 高知ナビ トップページ

## \*Contents Development of a Sightseeing Web Site "Kochinavi.com"

Chika Ishimaru\*1, Hideki Matsubara\*1, Mitsuru Morisawa\*1, Yusuke Nara\*1, Teiji Takamura\*2, Kenji Hatakenaka\*2

\*1.Kochi University of Technology & Kochi Navi Co. Ltd.

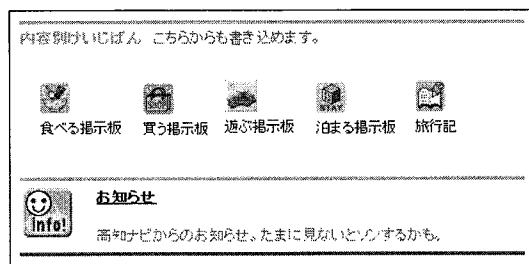
\*2.Kochi University of Technology

その他各コンテンツページにおいても、上部・左側・右側・中央の基本構成はそのままに、写真とコメントを多用して目的のページまで 3~4 クリックでたどり着けるように構成されている。

全ページのデザインやボタン配置を統一させることにより、サイトにも統一感を持たせ、且つユーザーにも使いやすいサイトを目指して構成している。

### 3. 文字・画像

小さい文字は、たくさんの情報を1ページに掲載することができるが、見栄えと目の保護の点から、適度な大きさを保っている。アイコンは「坂本龍馬」や「クジラ」といった高知独特のものを使用している。しかし画像は環境によっては表示されない場合も考えられるので、極力アイコンの側にはテキスト表示を付加している(図2)。これは、W3C ウェブコンテンツ・アクセシビリティの「ユーザーが必要とする情報を伝える為に、画像、特にリンクやボタンなど何らかのアクションを引き起こすような画像には、代替テキストで関連付けることが重要である」という条件を満たしている[2]。



(図2) テキストで説明された画像

また図3のように、リンク自体をテキスト表示にすることで、デザインがシンプルになると共に情報量も軽くなり、さらにはユーザーにとっても使いやすいというたくさんの利点が見出せる。そしてこのナビゲーションリンクはどのページでも同じ場所に配置させることでさらに使いやすさが高まる。高知ナビではページの最下部に配置している。



(図3) テキスト表示のリンク

### 4. ページの配色

W3C ウェブコンテンツ・アクセシビリティには「色にたよらない」という項目があるが、色彩がもたらす心理的効果は広く知られるところである[3]。高知ナビにもこれがたくさん活用されている。以下にいくつかの例を示す。

#### 1) 高知のイメージに基づいた色設定

- ① コンテンツの大半は暖色系。暖かさを感じさせる色で南国・高知を表現。
- ② 高知の自然で「遊ぶ」ので緑色に設定。

#### 2) ユーザーの心理面からの色設定

- ① 青色には安全・信頼という心理作用がある。「得情報」に使用することで情報の信頼度を上げる助けとなる。
- ② 「食べる」には、食欲を増進させる橙色(赤・黄色)を使用。

### 5. おわりに

2001年6月8日に500ページでスタートしたコンテンツも、半年で3500ページ以上にまで成長した。アクセス数も日ごとに増加し続けている。高知県 No.1 の観光サイト、高知県の百科事典を目指して頑張っていきたい。また、今は机上のPCでしか情報を見ることができないが、将来的には携帯電話やPDAでの情報発信も行っていく計画である。

### 参考文献

- [1] 高知ナビホームページ  
<http://www.kochinavi.com/>
- [2] Web Content Accessibility Guidelines 1.0  
W3C Recommendation 5-May-1999
- [3] カラーコーディネートの世界  
<http://www.gulf.or.jp/~naoki/>